

▼フェナゾックスカプセル [内] <販売中止>

【重要度】 【一般製剤名】 アンフェナクナトリウム amfenac sodium 【分類】 非ステロイド抗炎症薬

【単位】 ▼50mg錠

【常用量】 200mg/日 ■頓用 50mg/回

【用法】 1日4回, 毎食後及び寝る前

【透析患者への投与方法】 透析患者の投与方法に言及した文献はないが、おそらく減量の必要はないと思われる (5)

【保存期 CKD 患者への投与方法】 重篤な腎障害のある患者には投与禁忌 [腎血流量減少や腎での水及び Na 再吸収増加を引き起こし, 腎機能を低下させるおそれがある] (1) 【その他の報告】 減量の必要はないが, 腎障害悪化のおそれがあるためできるだけ投与しない (5)

【特徴】 抗炎症作用はインドメタシン、ジクロフェナク、ケトプロフェンと同等で、鎮痛作用は同等かやや強い。

【主な副作用・毒性】 ショック, 消化性潰瘍・胃腸出血, ネフローゼ症候群, 胃痛・胃重, 食欲不振, 悪心・嘔吐, 下痢, 腹痛, 口内炎, 発疹など

【F】 尿中回収率から 90%以上 (5)

【tmax】 15~60min (1)

【代謝】 水酸化を経て大部分がグルクロン酸抱合体となる (1) 活性代謝物はあるが活性ははるかに弱い (1)

【排泄】 尿および胆汁中から排泄され未変化体はわずか (1) 尿中回収率 92.8%で大部分がグルクロン酸抱合体 [po, 8hr まで] (1) 【CL/F】 60~85L/hr (1)

【t1/2】 0.5~1hr (1)

【蛋白結合率】 99.1% (1)

【Vd】 47~68L/man (1)

【MW】 295.27

【透析性】 透析されないとと思われる (5)

【TDM のポイント】 TDM の対象にならない 【O/W 係数】 LogP=-0.076 [1-オクタノール水系, pH8] (1)

【更新日】 20240724

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。